



コツコツ とことん

大仙市立太田中学校
令和3年4月5日
NO. 3



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

太中生への期待～始業式～

生徒発表会の後の始業式で、次のような話をしました。具体的な願いや今年度の目指す姿については、1年生も入学し、全校生徒がそろった後の全校集会で、子どもたちに話すことにしています。

今日は令和4年度のスタートの日、創立61年目、新たな航海の始まりの日です。修了式で、ルフィーの「俺は海賊王になる」ではありませんが、自分の中で高い目標、航海図を立て、挑戦、航海してほしい。その新たな航海のために二つの任務をお願いしました。その任務は完了したでしょうか？この1年の航海に臨む太中マンダラチャートを作成してもらうことにしていましたので、準備しててください。

個人個人その目標は違うと思いますが、新たな航海で、皆さん全員に期待すること、望むことは新生が入学し、今年度の全校生徒がそろってからの全校集会で話をすることにします。

そこで今日は、令和4年度のスタートに当たり、一つお話しします。皆さんには、「とびきり素敵な自分」になってほしい。言い換えると「なりたい自分」になってほしいのです。そして「自分にはいいところがある、自分は大切な存在だ、自分自身が好きだ」と思えるようになってほしいのです。

ドロシー・ロー・ノルトという人がいます。長年、家族関係について研究し、授業や講演を行い、多くの著書を残しました。

そのドロシーさんが来日して、東京の小学校で特別授業を行い、日本の子どもたちのために書き下ろした「いちばん大切なこと」という詩があります。その中には、ドロシーさんが考える「大切なこと」を16挙げています。

次のような詩です。

「いちばん大切なこと」

あのね、ものには順番があるの、自分の番がくるまで待とう ※

それから、自分の役目はちゃんと果たそう ※

それから、人の役に立ってあげよう ※

それから、やると言ったことは必ずやろう ※

それから、人と一緒に過ごす時間を大切にしよう ※

それから、ルールは守ろう ※

それから、自分にできることだけを約束しよう ※

それから、始めたことは最後までやり遂げよう ※

それから、あったことはありのままに、本当のことを話そう ※

それから、とても大切に思っているよって家族に伝えよう ※

それから、間違いや失敗をしてもいいからその間違いや失敗からちゃんと学ぼう ※

それから、人の過ちを許してあげよう ※

それから、正しいことをしよう ※

それから、自分の身体を大事にして身体によいことを実行しよう ※

それから、一番なりたい自分になるために一生懸命がんばろう ※

それから、ほら大きく目を開けて母なる自然の美しい世界をしっかりと見つめよう ※

そして、詩の一節一節の最後※は、次の二文で結んでいます。

きつとだよ そしてとびきりすてきな自分になるう

「とびきり素敵な自分」になるためにはどんなことをすればよいか、正解は人それぞれかと思いますが、ドロシーさんの16の言葉はどれもおろそかにできないことばかりです。その中に、ヒントはありませんか？

「とびきり素敵な自分」になるために、どんなことをどれだけしたらよいか、それは自分自身が決めることです。

太中生127人には、127通りの歩み方があります。

歩み方は違っても「とびきり素敵な自分になるための努力を惜しまず」は共通の行動になるはずです。この行動こそ、太田中の校訓「継続と徹底 コツコツ とことん」です。自分の目標に向かって「コツコツ とことん」最善を尽くし、「とびきり素敵な自分」になってほしいと思います。